

関係者各位

PRESS RELEASE 2023.1.06

発見された日本の風景展

Japanese Landscape Discovered : Views from and for the outside World

会期：2023（令和5）年2月11日（土・祝）－4月9日（日）

会場：長野県立美術館 展示室1・2・3

日本が近代化を図る激動の「明治」。西洋諸国の制度や価値観と向き合い、世界を強く意識する時代の波は、美術の世界にも押し寄せました。日本を訪れた外国人画家たちは、西洋とは異なる日本の文化や風俗に興味を抱き、その様子を描きます。また、国内では水彩画が流行し、日本人画家たちも旅をし、各地の風景や暮らしを描きとめました。

本展では、コレクターの高野光正氏が海外で収集した200点を超える水彩画や油彩画によって、当時の国内外の画家たちが発見したかつての日本の姿をご紹介します。これらの中には、日本に水彩画を広めた3人のイギリス人画家アルフレッド・イースト、ジョン・ヴァーレー・ジュニア、アルフレッド・パーソンズをはじめ、現在の東御市祢津で生まれた丸山晚霞の描いた水彩画も含まれています。描かれた風景や風俗を通して、明治の日本を旅していただければ幸いです。



笠木治郎吉《農家の少女たち》 制作年不詳
水彩、紙 高野光正コレクション

展覧会概要

「発見された日本の風景展」

会 期：2023（令和5）年2月11日（土・祝）～4月9日（日）

会 場：長野県立美術館 展示室1・2・3

開館時間：9:00～17:00（展示室入場は16:30まで）

休 館 日：毎週水曜日

主 催：長野県、長野県立美術館、京都国立近代美術館

共 催：長野県教育委員会

後 援：長野市、長野市教育委員会、長野商工会議所、善光寺、長野県芸術文化協会、長野県美術教育研究会、（公財）八十二文化財団、（公財）ながの観光コンベンションビューロー、JR東日本長野支社、信濃毎日新聞社、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、FM長野、INC長野ケーブルテレビ

観 覧 料：一般1,200（1,100）円、大学生及び75歳以上1,000（900）円、高校生以下又は18歳未満無料

展覧会担当：木内真由美・古家満葉

※（ ）内は20名以上の団体料金

※東山魁夷館及びNAMコレクション展との共通料金 一般1,700円、大学生及び75歳以上1,300円

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、付き添いの方1名は無料

■本展のみどころ

① 日本初公開、再発見絵画の展示

今回展示する作品はコレクターである高野光正氏が海外で発見し、帰国させた作品の数々です。長らく行方不明だった黒田清輝の油彩画や、新発見の田村宗立の巨大作品など、これらの大部分は日本初公開となります。

② 日本を訪れた西洋人たちの作品

英国の報道画家チャールズ・ワーグマン、フランスの報道画家ジョルジュ・ビゴー、明治後期の日本に水彩画を伝える役割を果たした3人の英国人風景画家アルフレッド・パーソンズとアルフレッド・イースト、ジョン・ヴァーレー・ジュニアなど、日本を訪れた外国人画家たちが描いた風景画や風俗画を多数公開します。



アルフレッド・パーソンズ《富士山》制作年不詳
水彩、紙 高野光正コレクション

③ 女性画家たちの作品

日本の花と庭園を愛した英国の水彩画家エラ・デュ・ケイン、探検家で画家のコンスタンス・フレデリカ・ゴードン＝カミング、版画家ヘレン・ハイドなど、女性画家たちの作品もご覧いただけます。

④ 水彩画、油彩画など 200 点を超える風景・風俗画
長野県出身の丸山晚霞をはじめ、吉田博や笠木治郎吉、渡辺豊洲、小山正太郎、五百城文哉など明治洋画家たちの水彩画・油彩画も多数展示。海外作家たちも合わせると総数では 200 点を超える作品展示を行います。



丸山晚霞《神苑》1906(明治 39)年 水彩、紙 高野光正コレクション

本展覧会は、2021（令和 3）年 9 月から京都国立近代美術館で開催され、2022（令和 4）年 11 月から愛媛県美術館で開催された展覧会が巡回するものです。
作品は会場により一部異なります。

■ 展覧会の構成

序。「明治洋画史を眺める」

最初に旅支度として、田村宗立、五姓田芳柳から小山正太郎を経て黒田清輝まで、明治洋画史を代表する巨匠たちの作品を通してその歴史を簡単に振り返ります。

1. 「明治の日本を行く」

来日した西洋人画家たちが興味深く観察した日本の風景や風俗。彼らから西洋の画法である油彩画や水彩画の技法、価値観を学んだ日本人画家たちが見つめなおした日本の風景。国内外の画家たちが描いた絵画を通して、東京・日光から東海道、京都を経て中四国・九州へと、明治の日本を旅します。

2. 「人々の暮らしを見る」

来日した西洋人たちが興味深く見つめた日本人の生活や風景は、明治以降の近代化・西洋化の中で徐々に姿を消していきます。現代の日本人にとってもお伽話のようになってしまった明治の日本人の暮らしをご覧ください。

3. 「花に満たされる」

西洋の人々を驚かせた明治日本の花の豊かさ、庭園や花畑の美しさ。国中どこでも花に満ちていた当時の景色を、最後に特集しています。

■ 関連イベント

※新型コロナウイルス感染症等、諸般の事情により、会期等に変更が生じる場合があります。最新情報は美術館ホームページをご覧ください。

○ 講演会 会場／3階レセプションルーム（参加費無料・要観覧券）

記念講演会①「高野コレクションについて—その成り立ちと展開—」

講師：田中正史（独立行政法人国立美術館本部 国立アートリサーチセンター（仮称）設置準備室 主任
研究員／長野県立美術館 前学芸課長）

日時：2023（令和5）年2月11日（土）13：30～15：00（受付開始13：00）

定員：30名（先着順）事前予約制（1月11日9時～申込フォームにて受付）

記念講演会②「明治の風景を外へ見せる／外から見る—画家別に整理してみる—」

講師：梶岡秀一（京都国立近代美術館主任研究員／本展企画者）

日時：2023（令和5）年3月12日（日）13：30～15：00（受付開始13：00）

定員：30名（先着順）事前予約制（2月12日9時～申込フォームにて受付）

○映画「白い鳥」上映会&トーク

会場：3階レセプションルーム（参加費無料）

登壇者：白鳥建二（全盲の美術鑑賞者）

光島貴之（全盲の美術鑑賞者・作家）

当館学芸員（木内真由美、青山由貴枝）

日時：2023（令和5）年3月5日（日）10:00～11:30（映画本編50分）

定員：30名（先着順）事前予約制（2月5日9時～HP申込フォームにて受付）

※障がいのある方や配慮が必要な方は、申込時にお申し出ください。

○「全盲の美術鑑賞者」とアートなトーク

会場：展示室1・2・3（参加費無料・要観覧券）

ナビゲーター：白鳥建二、光島貴之

日時：2023（令和5）年3月5日（日）13:30～15:30頃

定員：10名（先着順）事前予約制（2月5日9時～申込フォームにて受付）

○当館学芸員によるギャラリートーク

会場：展示室1・2・3（当日先着順・要観覧券）

※展示室1入り口にお集まりください。

日時：① 2023（令和5）年2月25日（土）14:00～

② 2023（令和5）年3月21日（火・祝）14:00～



発見された日本の風景展 広報物画像










お問い合わせ・資料リクエスト先

長野県立美術館 広報・マーケティング室

TEL：026-232-0052 / E-MAIL：nam-pr@naganobunka.or.jp

※画像提供をご希望の場合は、別紙「広報用画像申込書」に必要事項をご記入のうえ、メールまたはファックスにてお申し込みください。

広報用画像

<p>①</p> 	<p>②</p> 	<p>③</p> 
<p>笠木治郎吉《農家の少女たち》制作年不詳 水彩、紙 高野光正コレクション</p>	<p>丸山晩霞《神苑》1906(明治39)年 水彩、紙 高野光正コレクション</p>	<p>丸山晩霞《洗馬》制作年不詳 水彩、紙 高野光正コレクション</p>
<p>④</p> 	<p>⑤</p> 	<p>⑥</p> 
<p>吉田博《観桜の茶屋》制作年不詳 水彩、紙 高野光正コレクション</p>	<p>笠木治郎吉《提灯屋の店先》制作年不詳 水彩、紙 高野光正コレクション</p>	<p>五百城文哉《日光東照宮陽明門》1898(明治31)年 油彩、画布 高野光正コレクション</p>
<p>⑦</p> 	<p>⑧</p> 	<p>⑨</p> 
<p>アルフレッド・パーソンズ《富士山》制作年不詳 水彩、紙 高野光正コレクション</p>	<p>エラ・デュ・ケイン《庭園の喫茶》制作年不詳 水彩、紙 高野光正コレクション</p>	<p>山村柳祥《和装の西洋の女》制作年不詳 絹本着色 高野光正コレクション</p>

長野県立美術館 行

メール：nam-pr@naganobunka.or.jp

FAX：026-232-0050

広報用画像申込書

発見された日本の風景展

会期：2023年2月11日（土・祝）～2023年4月9日（日）

■本展覧会の広報用写真を用意しております。ご希望の写真の左欄に○をつけて、メールまたはファックスにてお申し込みください。写真はデータにてお送りします。（下記以外の作品画像をご希望の場合はご相談ください。）

○をつけてくだ さい↓	番号	画像名
	①	笠木治郎吉《農家の少女たち》制作年不詳 水彩、紙 高野光正コレクション
	②	丸山晚霞《神苑》1906（明治39）年 水彩、紙 高野光正コレクション
	③	丸山晚霞《洗馬》制作年不詳 水彩、紙 高野光正コレクション
	④	吉田博《観桜の茶屋》制作年不詳 水彩、紙 高野光正コレクション
	⑤	笠木治郎吉《提灯屋の店先》制作年不詳 水彩、紙 高野光正コレクション
	⑥	五百城文哉《日光東照宮陽明門》1898（明治31）年 油彩、画布 高野光正コレクション
	⑦	アルフレッド・パーソンズ《富士山》制作年不詳 水彩、紙 高野光正コレクション
	⑧	エラ・デュ・ケイン《庭園の喫茶》制作年不詳 水彩・紙 高野光正コレクション
	⑨	山村柳祥《和装の西洋の女》制作年不詳 絹本着色 高野光正コレクション

●貴社についてお知らせください

貴社名 _____ / 媒体名（雑誌、番組名等）

ご担当者名 _____ / 所属部署

ご住所 〒 _____

電話 _____ / FAX

E-mail _____

ご掲載・放映の予定日があればお知らせください。 _____ 月 _____ 日（ ） に発行、または放映予定

※掲載紙・誌を1部ご惠贈いただければ幸いです。